

第1回 大河によって形成された大地
座学 7/6 (土) 10:50-14:30
ツアー 7/7 (日) 9:10-16:20
視察スポット一覧



◀ 水の駅「ビュー福島湯」 佐藤安男氏
福島湯のガイドだけでなく、今回はバス内のガイドも担当していただきました。



28日(7/7)ツアー

18日(7/6)座学



▲阿賀野川の河口を眺めて、河口開削の歴史を学ぶ
松浜漁港近くの堤防から河口を眺めて、江戸期に新発田藩が開削した河口誕生の歴史を学びました。



▲水の駅「ビュー福島湯」から北蒲原の大地を確認する
水の駅「ビュー福島湯」屋上から、福島湯だけでなく、北蒲原の大地全体を、佐藤さんの案内で俯瞰しました。



▲午前の座学で解説するゲストの本間修一さん
午前は水の「ビュー福島湯」にて、「新潟砂丘の形成と水びたしの大地」までを学びました。



◀ 当日の豪華な粗食弁当
「あがの姫牛」や北区のナス、江南区のトウモロコシなど、すべての食材が阿賀流域産でした!



▲午後はふれあい館に移動して、引き続き座学
「阿賀野川の河口開削」を学んだ後、各ゲストからそれぞれ「通船川」と「福島湯」について解説していただきました。

◀ 通船川・栗ノ木川 ルネサンス21代表 星島卓美氏

長年、通船川などへの環境保全活動や小学校の環境学習に関わってこられたので、今回は通船川のガイドをお願いしました。



▲「豪華な粗食」初めてのケータリング版
「純白のピアンカ」(阿賀野市のブランド豚肉)や、北区・江南区産の野菜など、流域食材で彩られたケータリングでした!



▼サンベ(砂丘間低地)を視察
▲木崎中学校前から砂丘列跡を眺める
新潟市北区に残る砂丘列の痕跡を木崎中学校前から確認しました。また、砂丘列に特徴的な地形であるサンベも視察しました。



▲山の下間門排水機場



▲県営第二貯木場



▲津島屋間門排水機場

午後は星島さんの案内で、東区を流れる通船川を視察しました。まず阿賀野川からの分流地点である「津島屋間門排水機場」から始まり、途中で「県営第二貯木場」に立ち寄り、最後に栗ノ木川との合流地点にある「山ノ下間門排水機場」を視察しました。

本連続ツアー講座は定員に達しましたので、募集は締め切っております。

(※現在はキャンセル待ちの状態となっております)

参加者の主な感想等

- 新潟平野の生い立ちと阿賀野川が果たした役割、砂丘と潟、湿地の関係がよくわかった。(北区・60代)
- 排水の重要性がよくわかった。北区に住みながらほとんど知らず、大変興味深かった。(北区・60代)
- 弁当は季節の野菜を中心に色どり良く、ふたを開けるや笑みがこぼれました。(北区・70代)
- 水の都新潟では、先人による水との闘いがあり、現在があると痛感いたしました。(江南区・60代)
- ビュー福島湯からの展望が素晴らしい。古代にここ一面が水浸しだったとは感慨無量。(阿賀野市・80代)
- 川や水の大切さ、安心して生活できるありがたさ。多くの市民が知るべきと思った。(秋葉区・70代)

阿賀野川
えとこた
プロジェクト

阿賀野川
エコ
ミュージアム

大型バス2台でめぐる!



2019 阿賀流域再発見・連続ツアー講座「阿賀野川ものがたり」

主催●新潟県 共催●新潟市 後援●五泉市・阿賀野市・阿賀町 協力●水の駅「ビュー福島湯」 企画・運営●一般社団法人 かがのがわ環境学会

水との闘い 水の恵み

阿賀流域の今昔、光と影を
一年かけて学び尽くす
壮大な連続ツアー
講座はじまる!

阿賀野川の築堤工事 (阿賀野市 / 大正後期~昭和初期 / 広田哲男氏提供)

第1回:大河によって形成された大地
日時:令和元年7月6日(土) & 7日(日)
場所:環境と人間のふれあい館 & 水の駅「ビュー福島湯」

両日のべ
162名参加

開催レポート!

※P2-3におけるクレジット表記のない写真はすべて山口冬人氏(PS公益社団法人日本写真家協会会員)が撮影したものです。



第1回 大河によって形成された大地
座学 7/6 (土) 10:50-14:30
ツアー 7/7 (日) 9:10-16:20



▲坂東克彦氏所蔵



▲佐藤安男氏撮影



▲田辺修一郎氏提供



▲片桐淳氏撮影

第2回 水びたしの大地との闘い
座学 7/7 (土) 10:50-14:30
ツアー 7/8 (日) 9:10-16:20



▲市村正氏提供



▲片桐淳氏撮影



※料理の写真 (watago FOOD & ETHICAL 提供) はイメージです。

今回の豪華な粗食は、ケータリング!

今回の豪華な粗食は、目にも鮮やかなケータリングを提供する「watago FOOD & ETHICAL」さん(新潟市江南区 亀田)にお願いしました。流域の旬の食材をふんだんに使った、お弁当やケータリング形式のランチを、お楽しみいただきました!

▶旧笹神村出身の天野さん(左)&寺田さんのチーム (写真: watago FOOD & ETHICAL 提供)

福島湯のほりに立つ、2つの環境学習施設も協力!

今年度から、福島湯のほりに拠点をかまへ、阿賀野川流域の水環境などにも詳しい2つの施設が会場となって、知識と経験が豊富なスタッフがツアーガイドなども務めます。



県立環境と人間のふれあい館
-新潟水俣病資料館-



水の公園福島湯
水の駅「ビュー福島湯」